

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センターかしのき園 (指定日通園)

公表日 2026年 2月 20日

利用児童数 20 回収数 17

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17				<ul style="list-style-type: none"> ・車のおもちゃを乗り回せるくらい広くて子供も楽しそう。 ・活動スペースも遊び道具も十分あり、子どもがいつも楽しんでいる。 ・ボール遊びなどしない限り十分 ・マンツーマンで親子共々助かっている。 	これからも活動のスペースを子どもの状況に合わせて適切に確保します。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16			1	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃ棚もいつも整理整頓されていて、ドアに絵が貼られていたり分かりやすい。 ・高い位置にあるおもちゃは子どもにはわからない。 	担当の職員を中心に、必要に応じて他の職員も関わりながら療育を行います。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1				子どもが興味のある玩具を自分で見つけられるよう、声掛けや教材の配置を工夫します。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17				<ul style="list-style-type: none"> ・いつも綺麗で備品等もしっかり準備されている。 ・とても清潔感があり、気候に合わせて空調、室温も整っている。 ・いつも整っていて、遊びやすい空間で自宅も見習って配置を変えた。 	これからも清潔で過ごしやすい空間を提供します。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17				<ul style="list-style-type: none"> ・自分の子どもにはこういう声掛け・対応が合っていると教えてくれて助かっている。 ・子どもの発達特性に合わせて、言葉かけや支援をしてもらって勉強になる。 ・子どもの事をよく理解してもらっている。 ・発語が遅れている我が子の特性をとて理解して下さり、通い始めて1年経ち、言葉の幅や会話が増え、効果を実感し子ども自身も毎回楽しく通っている。 	これからも定期的なモニタリングを行い、子どもの状況に応じて柔軟に支援を行います。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16				1	入園時に支援プログラムを丁寧に説明し、それに沿った支援を行います。	
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	17				<ul style="list-style-type: none"> ・いつも支援計画を見るたびに、どうやら子どもに上手に伝えられるかを考えて作られている。 ・担当の先生とお話しし、向上していていると思う。 ・毎回、簡潔に分かりやすい支援計画で我が子の特性をとて理解して作られている。 	モニタリングやアセスメントを行い、それに基づいた個別支援計画を作成します。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17				<ul style="list-style-type: none"> ・その都度、適切に設定、支援内容も具体的にわかりやすく書いてもらってる。 	これからも児童発達支援計画に必要な項目を適切に設定し、表記します。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1			<ul style="list-style-type: none"> ・親子で通っているので、声掛けや対応の仕方の勉強になる。 ・発達に合わせて、座って話を聞いて勉強の時間を作っていたり等、成長を感じている。 ・目的を説明してもらった上で、支援してもらっている。 	支援計画に沿った支援ができているか、職員同士で確認し合いながら療育を行っています。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	1			2	<ul style="list-style-type: none"> ・その時の子どもの状況に合わせて、知育玩具を作ってくれて感動した。 ・毎週同じ事しかしていないように感じる。 	同じことを納得いくまで繰り返すことで理解が深まることも考えています。子どもの変化に応じて対応するようにしています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	11			2	5	<ul style="list-style-type: none"> ・親子通園療育のためわからない。 	1時間の療育の中で地域の子どもと交流する機会の提供は考えていません。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17					<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に説明してもらっている。 	契約の際に説明しています。	
13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に説明してもらっている。 	支援内容を具体的に分かりやすく説明するようにしています。	

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	1		6	就学説明会や卒園生の保護者のお話しを聞く機会がありました。	プログラムとしては実施していませんが、日々の療育の中で指導員の関わりを見てもらうことでペアレントトレーニングを行っていると考えています。就学説明会や情報提供などはこれまで通り行います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	16			1	・毎週の療育で情報共有できているおかげで、子どもの成長に気づくことができている。	日頃から保護者と情報を交換し、子どもの理解を深められるようにしています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17				・家での出来事や困り事などを先生によく相談させてもらって助かっている。 ・通園の度に助言してもらっている。	これからも保護者の方の相談に丁寧に応えていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17				・親子どちらの気持ちにも寄り添ってくれているので、親子共々安心できる場所になっている。 ・いつも温かく、相談に乗ってもらい、話を聞いて共感してもらえて感謝している。	これからも子ども、保護者に寄り添った支援を行います。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	2	3	9	・私は参加できなかったが、参加できる時は是非したい。	保護者やきょうだい同士の交流の機会は提供していませんが、同じ時間に通園する保護者同士で自然と交流が生まれることはあります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17				・電話等で相談があればすぐに聞いて対応してくれているので助かる。 ・家や外出先からでも電話対応してもらえ、すぐに相談できるため安心。 ・相談事があると、毎回その場で丁寧な返答があり、子どもだけでなく保護者も先生を頼りに安心して通っている。	これからも療育時だけでなく電話などでも気軽に相談してもらえ体制を作っていきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17					安心して通っていただけるよう、これからも情報伝達の方法には留意します。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	1		5		ホームページに自己評価を公表しています。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17					・最初にわかりやすく説明してもらった。	これからも個人情報の取り扱いには十分留意します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	2		4	・説明はあったが、週1回の通園のため、訓練はしたことがない。	毎日通園で行われる避難訓練に職員が参加するようにしています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	1	1	9	・説明はあったが、週1回の通園のため、訓練はしたことがない。	センターの避難訓練に職員が参加しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16			1		安全に細心の注意を払って療育を行っています。ヒヤリハットは職員同士で共有しています。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1		5	・自分の子どもにそういったことがなかったのでわからない。	事故が発生した際には適切な対応を行います。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	16	1			・毎週、療育での子どもの表情を見るのが嬉しい。	これからも安心して通所していただけるよう努めます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	16	1			・担当の先生のところに行くよ!の声掛けで切り替えができるほど楽しんで通っている。 ・子どもは安心感を持って、毎回楽しみに通所している。 ・お気に入りのおもちゃで遊ぶ事を楽しみにしている。	これからも楽しい気持ちやできた達成感を大切に療育を行います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	1			・とても満足している。 ・次にやりたい事を本人から聞き出すスタイルも良いが、先生からの提案も出して欲しい。遊びが一定で刺激がない。 ・できることが少しずつ多くなってきたので親子共々嬉しい。	子ども自身がやりたがることに今の課題があると考え、子どもの自由な遊びを中心に療育を進めていますが、必要に応じて指導員からも遊びを提案することも検討します。